

総務経営常任委員会 摘 録

1. 開 催 日 令和8年6月9日（火） 第2委員会室
2. 出席委員 五島誠委員長 松本みのり副委員長 谷口隆明 横路政之 堀井慎一郎 桜田亮太
3. 欠席委員 なし
4. 事務局職員 佐々木基議会事務局主任主事
5. 説明員 なし
6. 傍聴者 なし
7. 会議に付した事件
 - 1 陳情について
 - 2 閉会中の継続調査について
 - 3 意見書について
 - 4 その他

午前10時01分 開 議

○五島誠委員長 ただいまより総務経営常任委員会を開会します。ただいまの出席委員は6名です。よって直ちに本日の会議を開きます。本日の会議において傍聴、写真撮影、録音、録画を許可しています。

1. 陳情について

○五島誠委員長 まず1点目といたしまして、陳情から進めていきたいと思います。陳情第8号、東京都新宿区や全国自治体で顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為における庁舎管理規則の徹底と早期の実態把握を求める陳情についてを議題にしたいと思います。これは先日の議会運営委員会で本委員会に送付された案件でございます。ではこれにつきまして、御意見いただければと思いますが、どうでしょうか。桜田委員。

○桜田亮太委員 私はこういった実態が全国的にあるということが把握できてないところもあったのですけれども、今まで庄原市においてこういった調査は、行われた経緯はないということでしょうか。

○五島誠委員長 聞く限りではないかと思います。桜田委員。

○桜田亮太委員 職員の負担ができるだけない形で調査が何かしらできるのであれば一つ取り組むのもいいかなという思いはあります。

○五島誠委員長 ほかにありますか。谷口委員。

○谷口隆明委員 特にこれによって業務に支障を来すとかいろいろな意見が出ているようであれば、確かにそういう対応も必要かと思いますが、私が知る限りでは問題になっていることはないと思う。庁舎内での活動については、当然政党機関誌だけではなく、いろいろなものに節度を持ってやるということは必要だと思いますが、殊更これを取り上げてということについて私は同意しかねます。

○五島誠委員長 他にありますか。横路委員。

○横路政之委員　　うちの政党も機関誌もあるので…過去にこういった陳情項目の2の部分で、声を聞いたり、困っているとか、そういうことを聞いたことがないので、とりわけうちの議会としては、一応分かりました、こういうところもあるのですねというような部分でとどめておいてもいいのではないかなと思う。

○五島誠委員長　　他にありますか。それでは先ほど皆さんから意見をいただきまして、取り上げてもいいのではないかという意見もある一方で、議会としては、これは取り上げなくてもいいのではないかというような御意見もございました。集約させていただきますと、基本的にはこうした事例があれば、大変大きな課題だと思っております。委員それぞれでしっかりと参考意見として注視をしていくということにさせていただきたいと思いますので、この陳情につきましては、聞き置くということで処理をさせていただければいかがかと思えますけれども、皆さんいかがでしょうか。よろしいですか。ではそのように取り扱いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

2 意見書について

○五島誠委員長　　続きまして順番を少し前後させていただきます。意見書についてを先に議題とさせていただきたいと思います。本委員会に、前回の委員会の中でもあったように2件の意見書案が提出されておりますので、これを一つずつ取り上げたいと思います。まず、堀井委員提出の地方財政の充実強化に関する意見書につきまして議題とさせていただきたいと思います。前回の委員会で、あらかじめ堀井委員から説明についてはありましたけれども、改めて付け加えるところ、訂正するところ、文言の変更等ございましたら、堀井委員から説明をいただきたいと思います。

○堀井慎一郎委員　　前回お話をさせていただいた以降、資料を配布しました。他の委員の方からもここについてはというようなものはありませんでしたので、特に私のほうで修正はございません。皆さんで御議論いただきましてお願いしたいと思います。

○五島誠委員長　　それでは改めてこの意見書案について皆さんから御意見ありましたらお伺いしたいと思います。いかがでしょうか。桜田委員。

○桜田亮太委員　　昨年意見書等も踏まえていろいろ確認をさせていただきました。この1番の社会保障の充実に関して教育の無償化という文言が今年度新たに入っておりますので、このあたりの追加内容の提言理由を伺いたいと思います。

○五島誠委員長　　1番の教育の無償化を新たに加えられているということで、そこについての見解を伺いたいと思います。堀井委員。

○堀井慎一郎委員　　この意見書については、地方自治体がこういったことに取り組むに当たっての財源を国でしっかり確保してほしいということが基本になるかと思えます。教育の無償化という部分については授業料のみならずというところで、給食の無償化であったりというようなところも含めて、今回中学校については庄原市も物価高騰対策の交付金を活用して今年度はという話もありますが、一部市も費用負担が発生しているというところも踏まえまして、教育の無償化という部分で国の流れがそういった方向に向かっておりますので、自治体の負担をなるべく軽くしていただきたいということでの記載と理解しております。

○五島誠委員長 他にありますか。よろしいですか。それではないようですので、特に文言修正等も行わず、このままで委員会として取りまとめて最終日に提案をさせていただければと思いますが、皆様御異議ございますでしょうか。異議なしと認めます。それではそのように決定をさせていただきますので、地方財政の充実強化に関する意見書については、総務経営常任委員会の提出ということで、本会議へ上げさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。続いて横路委員から、核兵器禁止条約第1回再検討会議へのオブザーバー参加を求める意見書が本委員会に提出されておりますので、委員会としてはこれをどうするかというところの取り扱いを決めてまいりたいと思いますが、提案者の横路委員から説明をお願いしたいと思います。

○横路政之委員 事前にこの資料は、今までの意見書の提出一覧と併せて、皆様に渡しております。本文は時系列的に記述してあります。そして最近、NPTの部分で不調に終わったという流れの中で、いよいよ核兵器禁止条約の第1回再検討会議、要するに議会でいいますと本会議的なところで、5年間の総括をするという会議の中で、ぜひとも日本もオブザーバー参加をして、核兵器廃絶に向けての投資をしていくべきであるというような文言になっております。見ていただいて、訂正する箇所があれば言ういただければ内容に応じて訂正していきたいと思います。

○五島誠委員長 それではこの意見書については本委員会への文書提出は今日が初めてですので、一旦委員の皆さんに見ていただく時間を取りたいと思います。暫時休憩といたします。

午前10時13分 休 憩

午前10時29分 再 開

○五島誠委員長 それでは休憩前に引き続き会議を再開いたします。休憩間に皆さんにお目通しいただきました核兵器禁止条約第1回再検討会議へのオブザーバー参加を求める意見書について、皆さんから御意見あれば伺いたいと思います。松本副委員長。

○松本みのり副委員長 賛成なのですが、1点。最初のウクライナ侵略という表現があるのですが、こちらが少し主観も入った表現になってしまうので、ウクライナ侵攻という文言に変えていただけたらと思っております。

○五島誠委員長 他にありますか。桜田委員。

○桜田亮太委員 この意見書案を読ませていただきまして、やはり政府の難しい立場はあるわけですが、この唯一の戦争被爆国というところで、こういったところで声を上げていくという姿勢は大事かと思っておりますので、この意見書に賛同いたします。

○五島誠委員長 他にありますか。谷口委員。

○谷口隆明委員 第1回の、5年がたった再検討会議ですので重要な会議になると思いますので、オブザーバーとしてぜひ国に参加してほしいという声は届けるべきだと思いますので、ぜひ委員会として意見書を上げていただきたいと思います。

○五島誠委員長 他にありますか。よろしいですか。それでは皆さんからこの意見書は出すべきだということでございますので、本委員会として、この意見書を提出することに決めたいと思っております。1点、先ほど松本副委員長から文言の整理がございましたけれども、これについては皆さん同意とい

うことでよろしいですか。では1行目の侵略という文字を侵攻に変更して意見書を提出したいと思
います。これにつきましても本定例会の最終日に提案をさせていただくように準備をさせていただき
たいと思いますので、取り計らいをよろしくお願いします。では以上で意見書については閉じさせて
いただきたいと思います。

3 閉会中の継続調査について

○五島誠委員長 続いて閉会中の継続調査事項について、前回の委員会のところで若干課題といいま
すか、今後どうしていくかというところで皆様にも検討いただければということで申し上げました。そ
の後、新たに加わった経営政策部の事業等につきましても、調査会の中で説明を受けたところでござ
います。それを受けて改めて、閉会中の継続調査事項として所管事務調査に上げたいというものがご
ざいましたら、皆さんから御意見をいただきたいと思います。暫時休憩とします。

午前10時33分 休 憩

午前11時15分 再 開

○五島誠委員長 休憩間で少し御議論いただきましたけれども、新たに総務経営常任委員会では、経営
政策部が所管になりまして、その中で、企画部門を一つは閉会中の継続調査に入れようということで、
企画推進というタイトルで一応調整をさせてもらって見て、タイトルの名前を変えたりとかというこ
とはあるかなと思うのですけれども、特にその中に包含しますふるさと納税であるとか庄原ファンク
ラブ、関係人口づくりみたいなところに着目をしまして、1年間調査を進めてまいりたいと思います
ので、よろしくお願いいたします。それからあわせて今年度の行政視察について、何か皆さん御意見
ございましたらお伺いしておきたいと思います。桜田委員。

○桜田亮太委員 今、本市の財政状況、経常収支比率も高く、使えるお金が限られておりまして、いろ
いろソフト事業を進めるに当たってもとにかく財源が必要だということで、本市、昨年度がふるさと
納税が6,000万、今回8年度1億2,000万を目指すという方向で、推進事業を進めておる段階であり
ますけれども、この委員会として、やはりそういったところにすごい力を入れておられる自治体など
を参考にすべきだと思います。先進事例などは調べて、いろいろこれから議論いただくところではあ
ると思うのですけれども、一つ、県内でいいますとお隣の神石高原町がかなりの額を、ふるさと納税
なんかでいえば寄附を受けておられるような自治体もありますので、そういったところも参考にした
いというところがあります。その他常連の泉佐野市、都城市とかいろいろあると思うのですけれど
も、そういったところを含めて、今後、検討いただければと思います。

○五島誠委員長 そのほか皆さんからありますか。横路委員。

○横路政之委員 そういった方向で。

○五島誠委員長 そうしましたら、まず神石高原町については調整をさせていただいて、早速7月に行
けるようにしていきたいと思います。また、本年度の行政視察については8月中をめどにいきたいと
思っておりますので、いろいろ選定を事務局等もさせていただいて、また日程調整も含めて、皆さん

に御連絡を差し上げながら進めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

4 その他

○五島誠委員長 そのほか皆さんから何かございますか。よろしいですか。それでは以上で総務経営常任委員会を閉じさせていただきたいと思います。

午前11時19分 散 会

庄原市議会委員会条例第 30 条の規定により、ここに署名する。

総務経営常任委員会

委 員 長